

議会だより

あまが丘



No.211
平成29年4月21日
発行：愛知県大口町議会

特集 平成29年度一般会計予算
法人町民税 増収を見込む
インフラの整備・充実

2~5

一般質問 自転車事故の削減対策は
小学校登下校時の見守り体制は

10

13

増収を見込む

表1 町税予算額 (▲は減額を表す)

税目	29年度	前年度比較
個人町民税	13億7,300万円	6,050万円
法人町民税	8億5,810万円	1億5,840万円
固定資産税	27億8,366万円	1,350万円
その他	2億3,730万円	▲60万円
合計	52億5,206万円	2億3,180万円

■ここがポイント！

- ①法人町民税
景気の緩やかな回復基調により1億5840万円の増額を見込んでいます。しかし、為替相場等に大きく左右される企業が多いため、景気・経済の動向から目を離せません。
- ②個人住民税
給与の底上げや納税義務者数の増加により6050万円の増額を見込んでいます。

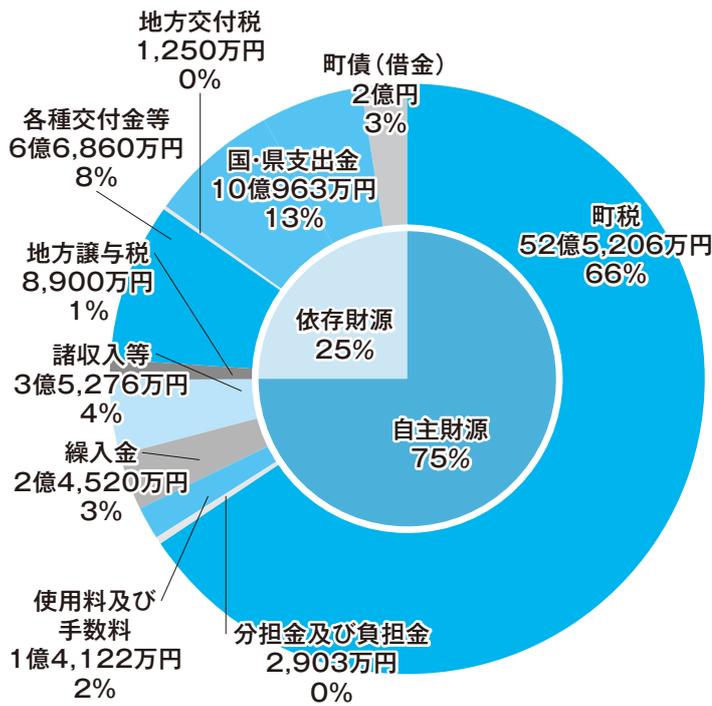


図1 一般会計歳入 80億円 (項目別)

- 自主財源 町が自主的に調達できるお金
- 依存財源 国や県から交付されるお金
- 繰入金 貯金のとり崩しや他の会計から入ってくるお金
- 国庫支出金 特定事業財源として、国から交付されるお金

歳入(財源)

歳入80億円のうち、町が自主的に調達できる町税や諸収入などの「自主財源」は全体の75%と比率が高く、引き続き健全な状態が続いています。(図1)

本町にとって重要な財源の法人町民税は、近年の税制改正等の影響を受けつつも約1億6千万円の増収を見込んでいます。(表1)

【町税の状況】…歳入の66%で、収入の柱

町税全体では2億3千万円(4.6%)の増収を見込んでいます。町税は、景気の変動により影響を受ける法人町民税に比例して増減する傾向があります。法人町民税の推移をみると、平成28年度当初予算では3億1440万円の大増収でしたが、

平成29年度当初予算では増収に転じています。固定資産税は町税全体の半分以上を占め、安定した財源として町の財政基盤を支えています。(表1)

法人町民税

一般会計 予算

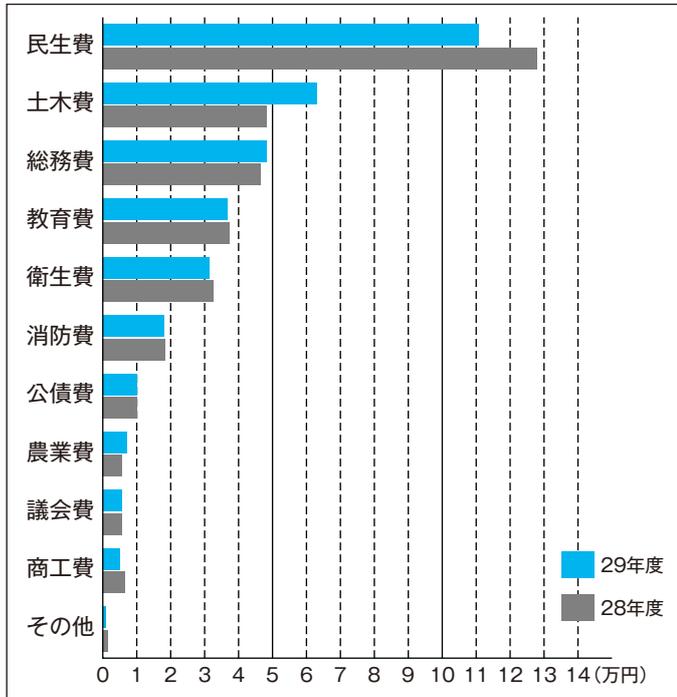


図3 町民1人当たりに使われるお金(目的別)

※人口を23,700人で算出

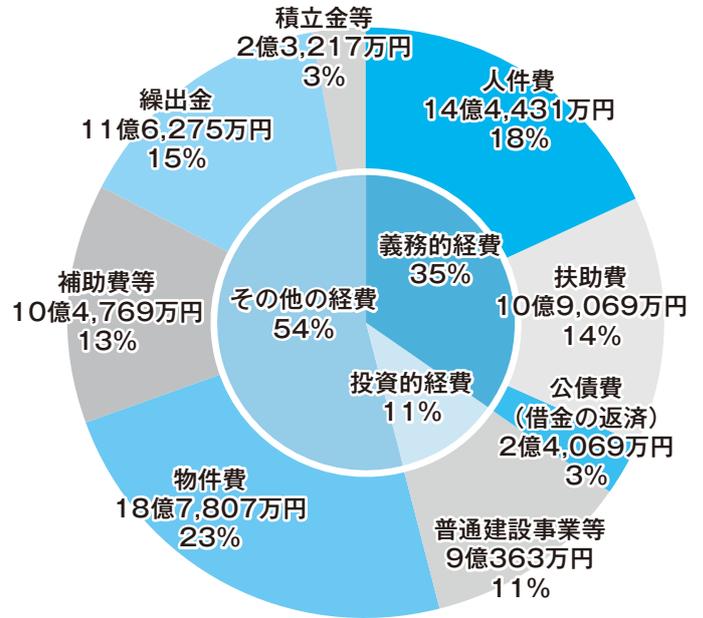


図2 一般会計歳出 80億円 (性質別)

特別会計 予算

(▲は減額を表す)

会計名	29年度	前年度比較
国民健康保険	25億1,865万円	▲1,142万円
介護保険	11億5,633万円	8,405万円
公共下水道	9億6,733万円	9,285万円
後期高齢者医療	2億6,775万円	644万円
土地取得	4,798万円	707万円
農業集落家庭排水	3,109万円	▲457万円
社本育英	679万円	▲110万円
国際交流	718万円	▲8万円
計	50億310万円	1億7,324万円

※数値は端数調整してあるため、合計が一致しない場合があります。

- 扶助費 法令に基づき被扶助者に支出される経費 (福祉手当、児童手当など)
- 物件費 賃金、旅費、委託料、交際費などの消費的経費
- 補助費等 各種団体への補助金や交付金など
- 繰出金 基金や他の会計に出すお金

歳出(使いみち)

歳出を性質別にみると、義務的経費の人件費、扶助費、公債費(借金返済)は35%です。この比率が低いほど、町独自の施策展開に余力があると判断されます。

投資的経費の普通建設事業は、道水路等の生活基盤整備や将来に向けた施策経費です。(図2)

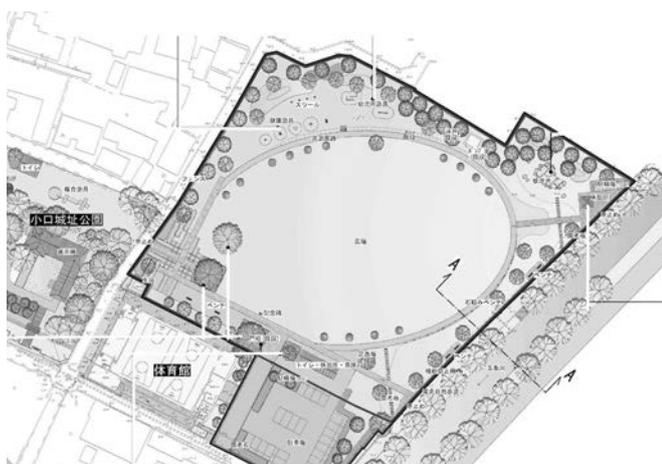
町民一人当たりに使われるお金では、民生費の割合が最も高くなっています。

前年度と比較すると、北保育園建設事業がほぼ完了したことにより民生費が減少、国道41号の6車線化に併せた町道などの整備事業により土木費が増加しています。(図3)

の整備・充実

継続事業

- ・ 公園整備工事(旧北小学校跡地 約1.73ヘクタール) 8198万円
多世代が集う憩いの場として、健康づくり活動等の場を整備する。
- ・ 奨学金返還支援助成 1000万円
まちの将来を担う勤労青少年の支援策として、返還金の一部を助成する。
- ・ 3歳未満児保育受入れ人数の拡充
入園希望が増えている3歳未満児の受入れを充実する。
- ・ 保育園の給食主食代無料(H22～)、幼稚園の主食代相当分補助(H23～)、
小中学校の給食半額補助(H22～)



旧北小学校跡地が憩いの場に生まれ変わる



広く、明るく、快適になった中保育園の未満児室

3月議会で決まったおもな内容

3月定例会を、3月2日から23日までの22日間の会期で開催しました。

○町提出(31議案) 税条例等の一部を改正する条例、まちづくり活動促進委員会設置条例の制定、平成28年度の補正予算、平成29年度の当初予算、監査委員の選任など

採決の結果

【賛成多数で可決】 税条例等の一部を改正する条例、平成29年度の一般会計当初予算など3議案

【全会一致で可決】 部設置条例の改正、まちづくり活動促進委員会設置条例の制定、放課後児童クラブ条例の改正など28議案

一般質問では、7議員が町政全般にわたり質問しました。

インフラ(生活・産業基盤)

新規事業

- ・ 地方道路等整備 **2億8921万円**
国道41号の6車線化に併せた外坪・松山地区の交差点の工事等、町内の道路を整備する。
- ・ 雉子野橋架け替え工事 **8000万円**
点検で架け替えが必要と判断された雉子野橋(豊田地区)を架け替える。
- ・ LED防犯灯整備 **867万円**
町管理の防犯灯を調査して整備計画を策定後、リース方式により、LED灯に更新する。
- ・ 地震対策補助金 **520万円**
地震対策の推進・啓発のため、家具転倒防止・感震ブレーカーの設置に対し補助する(2年間の限定)。



国道41号の高架トンネルを平面交差点に



架け替えられる雉子野橋



防犯灯を蛍光灯からLEDに

分電盤タイプ(後付型)	コンセントタイプ
分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。

感震ブレーカー(出典:経済産業省)

質疑 あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

条例の制定・改正

税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正により、個人住民税の住宅ローン控除制度の適用期限の延長、法人住民税の法人税割の税率引下げ時期の変更等を行う。

問 法人住民税、町財政の今後の見通しは。

答は。

答 税制改正で法人住民税は4〜5億円の減収を予測。今後、消費税増税

答 法人住民税の約8割を大企業が占める。

に対応するため、経常経費の見直しを進める必要がある。

まちづくり活動促進委員会設置条例

まちづくりの担い手の多様化に対応するため、まちづくりに関する意見を求める第三者機関を設置する。

問 対象となる団体は。

答 これまではNPO団体（法人・町登録の約50団体）のみだったが、行政区や地域自治組織、地縁の団体も加わる。

平成28年度一般会計補正予算

〔古来種まぐらの育成〕

問 苗木の生育状況は。

答 平成28年度中に、苗木は7本しかできなかった。計画の400本は10月までに育成する。

放課後児童クラブ条例

北児童クラブ及び西児童クラブの定員の変更、おやつ等に係る実費を公金として徴収する。

問 おやつ代はいくらか。

答 これまでと同様、月500円。

〔木造住宅耐震診断・改修〕

問 毎年、予算が減額補正される。地震に対する住民自身の危機意識も必要だが、啓発活動にも努力を。

答 全国的に大規模地震が頻発。住宅改修には出費が伴うため厳しい面がある。地震対策の1つとして、本年度から始める耐震シエルト等の補助も活用してもらいたい。



五条川の桜を次の世代に

〔保育園の看護師配置〕

問 看護師の配置状況は。

答 昨年11月から1人配置した。本年度から1人を加え、2人体制となる。

〔らぶらで寄附金〕

問 寄附件数、寄附金額の状況は。

答 2月末現在、総件数は291件で寄附金額は388万6千円。うち返礼品を伴う件数は286件で寄附金額は298万円。

問 全国の自治体で過剰な返礼品が問題となっているが、町の考えは。

答 寄附される方には、特定の事業に対し応援いただき、過度の返礼はせずに継続する。

平成29年度一般会計予算

〔障がい者自立支援事業 日常生活用具の給付〕

問 日常生活用具の給付の変更点は。

答 補助対象に、視覚障がい者向けの大活字本の他、国が示したストーマ関係用具などを加えた。

〔長者橋の架け替え・苗田橋の撤去〕

問 2つの橋の工事概要は。

答 新木津用水の改修工事に伴うもので、長者橋は幅員を拡げて架け替え、苗田橋は二ツ屋側に用水の操作ゲートを設置するため不要となり撤去する。

〔地域自治組織「らぶら」防災訓練〕

問 昨年、北地域が防災訓練を実施。南・西地域での実施の予定は。

答 北地域では、本年度も実施予定。各地域での計画とはなるが、南・西地域にも相談したいと考えている。

〔小中学校の給食費〕

問 値上げすることだが。

答 小学校は250円（14円増）、中学校は286円（20円増）。鉄分の栄養項目の基準値を満たし、物価上昇分に対応するため。

〔ミニマイバス〕

問 南・北小学校の1、2年生のみの下校時にバスを利用。バスを降りた後の安全対策は。

答 バスを降りる場所で保護者や地域の方が児童を迎え、帰宅する。バスが運行できない緊急時は、学校が保護者に連絡する。

〔白山ふれあいの森（野外活動施設）〕

問 町内唯一のキャンプ場のため残してほしいが、火を焚くと煙が出るのも事実。施設近くの住宅への対応は。

答 昭和58年のオープンから34年が経過。本年度中に、今後の施設のあり方について方向性を出したい。



架け替えられる長者橋（萩島地内）



キャンプの思い出がある人も（白山ふれあいの森）

賛否の分かれた議案 他28議案は全員賛成で可決

○=賛成 ×=反対

議案名	議員名											結果			
	船戸	吉田	岡	酒井	鈴木	大竹	伊藤	柘植	齊木	丹羽(孝)	宮田		丹羽(勉)	木野	倉知
税条例等の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
平成29年度一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
平成29年度後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決

(議長は裁決に加わらないため空白)

賛否が分かれた3議案の討論要旨は左のとおりです

反対討論 吉田 正
消費増税が延期されたが景気は上向いておらず、税収も落ちる。今のままでは景気はよくなるらない。庶民の暮らしを守るため、消費増税には反対。国に対し、法人住民税法人税割率の引下げをやるよう求めるべき。

賛成討論 鈴木義彦
本議案は、住宅ローン控除制度の適用期限の延長、法人住民税法人税割率の引下げ時期の変更等、すべて消費増税の増税延期に伴うもので、必要な改正。

税条例等の一部を改正する条例

反対討論 吉田 正
学校給食の半額補助、保育園の給食主食代無料の継続、奨学金返還支援助成、3歳未満児受入れのための保育園整備などは評価。敬老祝い金は楽しみにしていた方がいる。対象者の見直しはせず、元に戻してほしい。

賛成討論 鈴木義彦
新年度予算は、大幅な税収が見込めぬ厳しい財政状況の中、安心安全、子育て支援、少子高齢化等の課題に対し、必要不可欠な予算編成がなされている。

平成29年度一般会計予算

賛成討論 鈴木義彦
小規模企業の振興施策、障がい者のタクシード成などの拡充を求め反対。

反対討論 吉田 正
保険料は2年に一度の見直しで毎回上がり、際限がない。医療費の伸びに応じ、高齢者の負担が増加している。低所得者に対する均等割額の軽減を残すよう県に要望を。

賛成討論 大竹伸一
後期高齢者医療制度は世代間・被保険者間で公平に費用負担しながら互いに支え合う制度として定着。今回の改正は、引き続き、制度を維持・運営するために必要不可欠なもので妥当。

平成29年度後期高齢者医療特別会計予算

北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議

大口町は昭和60年、非核平和宣言をしています。町議会は核兵器の廃絶を広く世論に喚起するため、町長と議長の連名で抗議の意見表明をしました。

北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する声明

本日、北朝鮮は、わが国をはじめ関係諸国から発射を自制するよう求められているにもかかわらず、弾道ミサイルの発射を強行した。

昨年9月、今年の2月と続く北朝鮮の度重なる暴挙は、国際連合安全保障理事会決議に違反し、わが国のみならず国際社会の安全と平和を脅かすものであり、極めて遺憾である。

非核平和宣言を行い核兵器の廃絶と世界の恒久平和を希求している本町において、この度の行為は断じて容認できるものではなく、厳重に抗議するものである。

平成29年3月6日

大口町長 鈴木雅博
大口町議会議長 丹羽 勉

ここが聞きたい!

一般質問

町政を問う

7議員が質問

「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

- 丹羽 孝 自転車事故の削減対策は …………… P10
分かりやすい財政開示 新公会計制度への課題は
- 宮田和美 尾北自然歩道 桜の枯れ枝対策は…………… P11
県道斉藤羽黒線の拡幅予定は
- 柘植 満 学校教育 絵本「78円の命」を道徳教材で活用しては…………… P12
ごみ分別アプリの導入を
- 鈴木義彦 小学校登下校時の見守り体制は…………… P13
愛岐南北線 今後の見通しは
- 岡 孝夫 コミュニティバス 現状を再認識し、新たな思想・発想で…………… P14
- 大竹伸一 屋外グラウンドにAEDの設置を…………… P15
小中学校 救命講習の回数を増やせないか
- 吉田 正 協会けんぽ、共済組合よりも高い、国保税の引下げを…………… P16
タクシー助成の対象拡大を

一般質問

追 跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

平成28年3月定例会

丹羽 孝

自転車安全利用条例の制定を

問 自転車対歩行者の事故が多く発生している。自転車の安全利用を推進するため、条例を制定しては。

答 町民安全安心条例に「自転車利用」が明記されており、新たな条例化は考えていない。

柘植 満

高齢者見守り「SOSステッカー」の交付を

問 認知症で徘徊の恐れがある高齢者のため、持ち物に簡単に貼れるSOSステッカーを交付しては。

答 「その人は認知症」と明らかにする制度のため、詐欺に悪用される可能性を懸念。導入済の自治体の動向を検証したい。

町民安全安心条例に「自転車利用」が明記されており、町としては、新たな条例化は考えていない。

質問者の満足度



がんばれ

交通安全推進協議会総会で、江南警察署交通課長も条例制定を推奨している。

こうなった

「SOSステッカー」は、平成29年度、第7期介護保険計画を策定する中で、導入済の自治体の取組みを検証しながら検討する。

質問者の満足度



がんばれ

SOSステッカーは、少しでも早期発見するための取組みになるのでは。



丹羽 孝

自転車事故

削減対策は

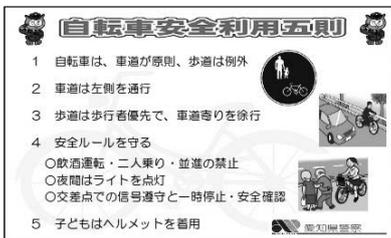
部長 家庭、学校、地域の協働啓発活動を実施

丹羽 自転車が第一原因の事故が、平成27年に続き28年も大口町が県内でワースト。状況は、

地域協働部長 交差点での出合い頭事故、7時から9時台、16時から18時台の通勤通学時の事故、年齢層では5歳から39歳までの若い層の事故が多い。

丹羽 地域の交通安全の取組みは、

地域協働部長 各地域自治組織を中心に、児童生徒を対象に交通安全教室などを行っている。



自転車の交通ルールを記載した啓発カード(出典:愛知県警HP)

丹羽 学校での対策は、

生涯教育部長 小学校では朝会や下校時に指導、中学校では入学時に新入生や保護者へ、生徒へは朝礼時や給食時に啓発活動を行っている。

丹羽 3年連続ワーストとならないよう、交通安全活動を町が先導し実施してほしい。

分かりやすい財政開示

新公会計制度への課題は

部長 固定資産台帳の整備

丹羽 発生主義、複式簿記での新公会計が平成29年度から始まる。準備状況と課題は、

総務部長 固定資産台帳整備、職員の研修を行っていく。課題は、資産の取得価格の確定や各課の管理台帳の整合など、固定資産台帳の更新。

丹羽 資産老朽化率が他市町より高いが(表参照)。

総務部長 道路、橋など

丹羽 産の老朽化率が高いため、老朽化率の改善対策は、

総務部長 公共施設等総合管理計画に

より更新や大規模修繕などで管理していく。

丹羽 連結公会計の公開は、

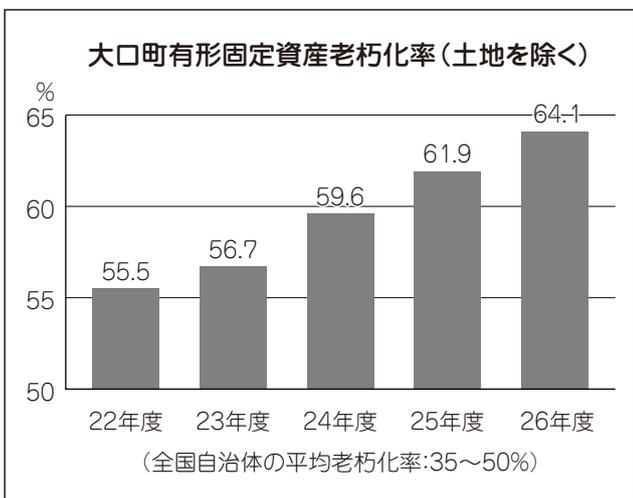
総務部長 新公会計制度の整備後、特別会計も準備を進めていく。

町広報での周知も検討していく。

丹羽 新公会計の目的は、住民への分かりやすい説明責任にある。周知方法は、

総務部長 移行後、ホームページに加え、

町広報での周知も検討していく。



尾北自然歩道

桜の枯れ枝対策は

部長 計画的に剪定

富 尾北自然歩道は、シヨギングや通勤で利用されているが、早朝は照明灯が消えており暗い。点灯時間を見直せないか。

富 自然歩道の損傷が目立ってきている

産業建設部長 点灯時間はタイマーで日没から夜10時まで。点灯時間の見直しは、防犯面を含め、地元の意見を聞いた上で検討したい。

産業建設部長 歩道の損傷はパトロールで確認次第、修繕し、規模が大きい場合は改修工事をしていく。



枯れ枝で自然歩道の通行に支障が

富 五条川の桜は町民の財産。しかし、最近では桜の枯れ枝が目立つ。五条川左岸は通学路にもなっているため、早急な対応を。

産業建設部長 本年度から、柿野橋から富士見橋までの区間を計画的に剪定する。



宮田和美

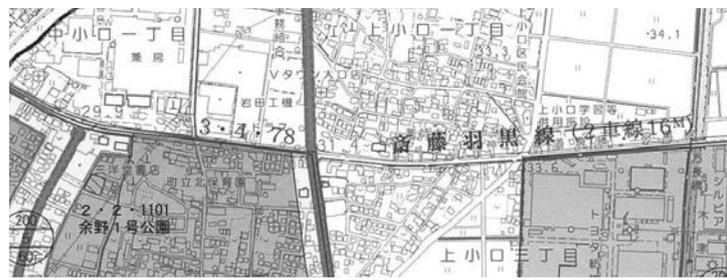
県道斉藤羽黒線の拡幅予定は 部長 上小口の交差点改良工事を実施予定

富 現在、県道斉藤羽黒線の拡幅予定はあるか。

産業建設部長 上小口の交差点の区間で、右折帯を作り、歩道を広くする改良工事を愛知県にて実施予定。

富 「県道の拡幅予定がある」として、予定線まで後退した場所に家を建てている方もいるか。

産業建設部長 県道は幅員16mの2車線道路として都市計画決定されている。実施を予定している上小口の交差点の区間以外は、現在のところ未定。



県道斉藤羽黒線の一部（町都市計画図より）



柘植 満

学校教育

絵本「78円の命」を道徳教材で活用しては

部長 読書週間の読み聞かせなどしたい

柘植

小中学校の
学習指導要

領案（2021年

全面実施）に「がん教育」が明記。どんな授業を考えているか。

教育長

がんに関する知識のみでなく、

健診による早期発見・治療で治る病気であることなど、健康や命の大切さに繋がる授業にしていきたい。

柘植

教職員に対し、がん教育の研修をしては。

教育長

平成29年度から始まる県の「中

学生に対するがん教育モデル講座」に応募。決定



作:谷山千華、出版社:株式会社メタ・ブレーション

柘植

動物の殺処分への衝撃と命の重さをつ

育の研修の機会としたい。つった豊橋市の小学6年生の作文「78円の命」が絵本となり、道徳教材で活用。学校教育で活用しては。

生涯教育部長

心を揺さぶられる絵本。

全小中学校に紹介し、特に小学校では、読書週間のボランティアによる読み聞かせや全校集会での資料などで活用したい。

ごみ分別アプリの導入を

部長 早い段階で導入できるように準備を進める

柘植

ごみ分別の住民への周知は。

産業建設部長

単身者や若年層の方に

は広報や町ホームページなどで、外国籍の方には転入手続きの窓口での英語版、中国語版等のチラシ配布などで周知している。

柘植

一宮市では、スマートフォンなどで

分別区分や収集日を調べられる「ごみ分別アプリ」を導入。町の考えは。

産業建設部長

「50音別ごみ分別早見

表」を町ホームページに掲載。平成29年度は、ごみ分別の冊子を作成し、全戸配布するとともに、「ごみ分別アプリ」も早い段階で導入できるように準備を進める。



ごみの分別区分や収集日を検索できる(出典:一宮市HP)

小学校登下校時の見守り体制は

部長 各団体・組織が連携しながら協働のまちづくりを推進

鈴木

通学路のうち歩道の設置状況は。また、安全対策は。

鈴木

地域の「見守り隊」と小学校の交通指導員の役割分担は。

産業建設部長

歩車道分離が約52%、

地域協働部長

特に役割分担は定めて

歩行者帯（グリーンベルト）が約10%。残り38%は大半が集落内道路で、歩道設置は困難。必要に応じ歩行者帯の設置を検討する。

鈴木

防犯・見守りに関し、「地域住民の活動」と「地域自治組織の活動」は、どのように進めていけるとよいか。

地域協働部長

どの団体・組織も、自

分たちの地域をよりよくしたいという想いで活動されている。両者が連携できることに取りくみ、協働のまちづくりを推進していければと考える。



ポストコーンで歩道と車道を分離



鈴木義彦

愛岐南北線 今後の見通しは

部長 早期開通に向け、県に対し要望を続ける

鈴木

県道愛岐南北線の用地買収・工事の進行状況、国道155号との接続部分の今後の見通しは。

産業建設部長

県による用地買収は全体の約87%が完了。工事は五条川北側の側溝布設などが完了。橋を架け、奈良子川の暗渠化、尾北自然歩道の地下横断の工事中。

鈴木

町としては早期開通に向け、県に対し要望を続ける。買収済の箇所は草が伸び放題で、たびたび、地元住民が草刈りをしていくが。

産業建設部長

県が年1回、草刈り。県に対し現状を説明し、草刈り・防草シート張りを強く要望したい。

国道155号との交差点部分は設計のため、平成29年度から測量に入る予定。



工事が進められているが道路予定地には雑草も

コミュニティバスの現状認識と今後の方向性 現状を再認識し、新たな思想・発想で

町長 少しでも使い易い形で継続していきたい



岡 孝夫



「利便性」の満足度が27年1月のアンケートではワーストという結果だったが…

岡 平成26、27年度で一般利用者が減少した要因は、

地域協働部長 1事業所が通勤時間帯を変更し、自社バスへ切り替えた。また、1事業所の町外移転が主要因。

岡 27年1月に実施された総合計画の策定に向けたアンケート結果では、「コミュニティバスの利便性」は満足度でワースト。この結果から、何が話し合わせ、施策展開上での変更等はあったのか。

岡 多くの市町では障がい者等への割引制度がある。今後、視野に入るべきでは。

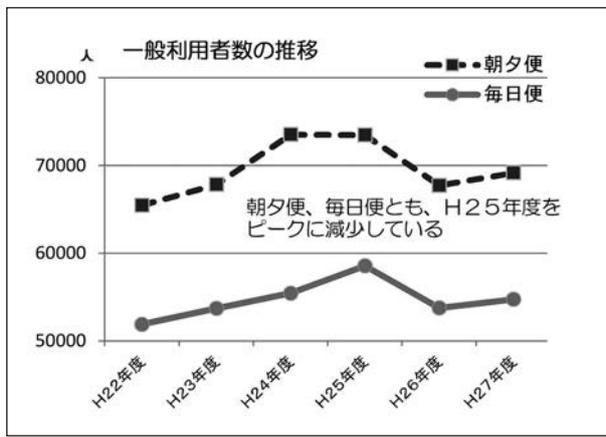
地域協働部長 公表に努めたい。

地域協働部長 目的は住民の暮らしの足の確保。よって、現在は考えていない。

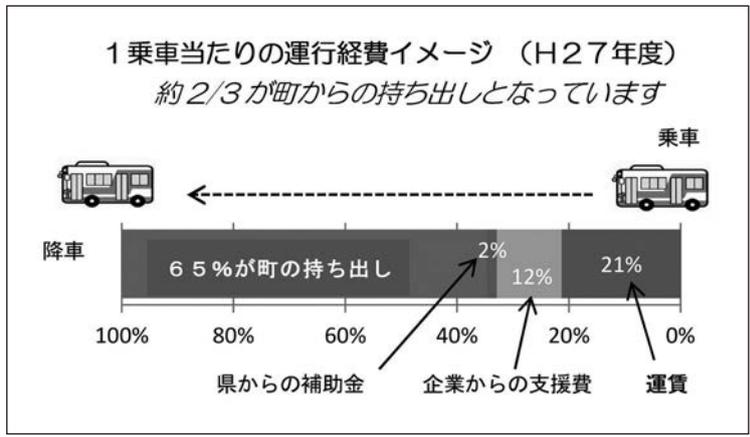
岡 よりニーズに合った移動手段の確保には、地域で支えるという地域の意識の喚起・醸成に向けた取り組みも必要では。

岡 有償運行から10年余。現状を再認識し、新たな思想・発想で議論がなされ、暮らしの足の1つとしてのコミュニティバスが更に発展し、本町がなお一層住み易い町であり続けられることを願う。

町長 なくす訳にはいかないし、課題が山積する中、先を見据えて考えていかねばならない。皆さんに少しでも使い易い形で継続していきたい。



一般利用者数の推移



1乗車当たりの運行経費イメージ

屋外グラウンドにAEDの設置を

部長 持ち出し用AEDの貸与で対応する

大竹

町内企業の685社のうち、AEDを設置しているのは56社で全体の8%。設置が低迷しているのでは。

地域協働部長

AEDを設置しているのは従業員が多い企業、スーパーなど来客が多い店舗。町内には、個人事業主や従業員の少ない企業も含まれる。

大竹

普通救命講習の受講者数を増やす働きかけは。

地域協働部長

講習は、丹組消防本部が実施。引き続き、町広報や行政防災無線で講習開催日を周知し、受講者を募集する。

大竹

運動中、心肺停止になる確率が高い。屋外グラウンドにAEDを設置できないか。



年間11万人以上が利用する資源リサイクルセンターにもAEDが

地域協働部長

AEDの設置場所は、誰でもいつでも利用できる場所が効果的。屋外グラウンドの利用者には、当面、生涯学習課の持ち出し用AEDの貸与で対応したい。



大竹伸一

小中学校

救命講習の回数を増やせないか

部長 回数は増やせないが、1回の講習をより真剣に取り組む

大竹

人命救助だけでなく、自分が危険な場所から逃げたり、脱出したりする訓練は。

生涯教育部長

火事を想定した避難経

大竹

小学校の高学年児童や中学校の生徒が受ける救命講習の回数を増やせないか。

生涯教育部長

各学校の児童生徒は、

路確認訓練、地震避難訓練、不審者を想定した危機回避訓練を、小中学校で年各1回程度実施している。実習体験では、煙道体験や救助袋脱出体験、地震体験車で地震を体感する訓練などを行っている。

年1回、AEDや心臓マッサージ、人工呼吸などの救命講習に一生懸命取り組んでいる。授業時間の確保のため、回数を増やすのは難しい。現在、実施している1回の講習をより真剣に取り組むことで、いざという時の自発的行動に繋げたい。



煙の中の移動を体験する煙道訓練

協会けんぽ、共済組合よりも高い、国保税の引下げを

参事 県への運営主体移行時に見直しを検討



吉田 正

吉田 表のように、国保は、所得に対する負担率も高い。一般会計からのその他繰入金が増額と国保財政調整基金を活用して、国保税を引き下げよ。

健康福祉部参事

国保と被用者保険では

制度の仕組みが異なるため、保険税や負担割合に違いが生じる。

一般会計からのその他繰入金は、出産費や葬祭費、保健事業等、充当先に一定のルールを設定。国保と被用者保険の格差是正のための繰入れは考えていない。

国保の運営主体は平成30年度から、町から県に移行。国保の保険税率は、県が示す標準税率をもとに見直す必要があり、その際に、国保財政調整基金の活用方法を検討する。

所得200万円	保険料(税)	負担率
国保	255,100円	12.76%
共済組合	155,347円	7.77%
協会けんぽ	180,873円	9.04%

※家族構成「40歳代の夫婦・10歳代の子ども2人」、世帯収入「夫の給与のみ」、「固定資産なし」の場合での比較。

タクシー助成の対象拡大を

部長 引き続き重度の方を対象として継続

吉田

町では、外出支援サービス事業として、所得制限を行いつながらタクシー助成を行っている。

健康福祉部長

タクシー助成は、家に閉じこもりがちな、障がいの方が重い方に外出してもらったきっかけづくりを目的とした制度。町としては引き続き、重度の方を助成対象として継続する。

近隣市町のように、中度の障がい者にも助成対象を拡大しては。

タクシー助成は、家に閉じこもりがちな、障がいの方が重い方に外出してもらったきっかけづくりを目的とした制度。町としては引き続き、重度の方を助成対象として継続する。

おおぐち歴史ガイド誕生

3月25日(土)、「おおぐち歴史ガイド」の皆さんに、金助桜まつり(4月2日開催)でのデビューに先立ち、その練習成果を議員に披露していただきました。

ガイドの皆さんは、町が開催した養成講座を受講した後も勉強会を続けられています。堀尾跡公園や八釘社、桂林寺などを案内しながら、来訪される方々に町の歴史を紹介します。



史跡などを案内しながら町の歴史を紹介

北保育園竣工式

北保育園は、平成27年度から建設工事が進められてきましたが、園舎がほぼ完成したことから、3月25日(土)、竣工式が執り行われました。

竣工式当日は、園児、地域の役員、関係機関代表者、議員等が出席しました。なお、29年度は、第3期工事及び園庭整備等の工事が予定されています。



竣工式会場前の様子

～議会ホームページを充実～

「議員紹介(各議員の役職等)」と「スケジュール(議員が出席する会議等)」を追加しました。

(スマートフォンをお持ちの方は、QRコードを読み取ることでアクセスできます。)

スケジュール



9月		10月	
1 金	開会・提案説明	1 日	町民体育祭
2 土		2 月	
3 日	地区別対抗ソフトボール大会 開会式	3 火	丹羽広域定例会 ^A
4 月	休会・議案精読 (決算証書閲覧)	4 水	
5 金	休会・議案精読 (決算証書閲覧)	5 木	
6 土	一般質問	6 金	丹羽広域定例会 ^A
7 日	一般質問	7 土	保育園運動会 大口幼稚園運動会
8 月	予備日	8 日	
9 金	休会	9 月	体育の日
10 土	やろ舞い大祭	10 日	愛北広域理事者会 街頭監視活動
11 日	休会	11 火	江南丹羽理事者会
12 月	議案質疑	12 水	中学校体育大会
13 金	議案質疑・委員会付託	13 木	

※スケジュールは変更になる場合があります。

町議会

- ↳ 議会のあらまし
- ↳ 議会だより
- ↳ 議長交際費
- ↳ **議員紹介**
- ↳ 各種名簿
- ↳ 議案、議決結果一覧
- ↳ 請願、陳情一覧
- ↳ 意見書一覧
- ↳ 決議書一覧
- ↳ 一般質問通告事項
- ↳ 会議録
- ↳ 会期日程
- ↳ **スケジュール**
- ↳ 議会改革
- ↳ 検索操作説明
- ↳ 政務活動費
- ↳ 一般質問録画配信

議員紹介



議席番号 13
ふりがな にな つとむ
氏名 丹羽 勉
生年月 昭和16年10月
議員期数 3期目
役職 議長
文教福祉常任委員会委員

会派 大政クラブ
住所 大口町大屋敷二丁目100番地
電話番号 0587-95-2453



議席番号 14
ふりがな きの はるゆき
氏名 木野 春徳
生年月 昭和29年3月
議員期数 4期目
役職 文教福祉常任委員会委員

会派 大政クラブ
住所 大口町大字小口字城屋敷82番地5
電話番号 0587-96-2473

